

小俣図書館 図書館行事 ご案内

おはなし会 1階・おはなしのへや



11月13日(土) たんぽぽおはなし会、午後3時～

11月21日(日) ピッコの会・紙芝居、午前11時～

★「赤ちゃんおはなし会」 1階・おはなしのへや

11月11日(木) 午前11時～



★図書館おはなし会&工作教室

(1階・おはなしのへや)

(日時) 11月27日(土) 午後3時～

(対象) 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

(内容) おはなしを読んだ後、
サンタが箱からとびだす
プレゼントを作ります。



開館時間 月・水・木・金・土・日 午前9時～午後7時

休館日 毎週火曜日

第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内

(10冊のうち雑誌は5冊まで)

1団体50冊1ヶ月以内

(50冊のうち雑誌は25冊まで)

小俣図書館カレンダー



11月

12月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

◎12/28～1/4まで年末年始のため休館です。

◆図書館まつり◆

◎11月20日(土)～22日(月)に開催します。

※詳しくは、チラシ・ポスターをご覧ください。

クリスマスツリーを飾ろう☆

日時: 11月27日(土) 午後2時～

場所: 1階・おはなしのへや

内容: 大きなクリスマスツリーに、
みんなで飾り付けをします。

対象: 子どもから大人まで、
どなたでも参加できます。



読書週間記念企画

私の宝物～好きなえほん・思い出の一冊～

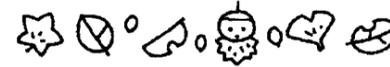
自分のお気に入りのえほんや、本を紹介して
みませんか?

当館に置いてある用紙に書いて、
カウンターへ持ってきてください。
玄関壁面に作成した大きな木に展示します。

とき 11月1日(月)～29日(月)

ところ 1階・玄関壁面

対象 子どもから大人まで
どなたでも参加できます。



(編集・発行) 伊勢市立伊勢図書館
指定管理者 株式会社 図書館流通センター
(住所) 〒516-0076 伊勢市八日市場町13番35号
(電話) 0596-21-0077
(FAX) 0596-21-0078
(ホームページ) <http://iselib.city.ise.mie.jp/>

「おはなし会」

(日時) 毎週土曜日 午後2時30分～

(場所) 1階・おはなしコーナー

11月6日/おにいさん、おねえさんによる おはなし会

11月13日・27日/おはなしプーさんによる おはなし会

絵本の読み聞かせや、
紙芝居などを
やっています☆



「あかちゃんえほんのじかん」

(日時) 11月25日(木) 午前11時～

(場所) 2階・視聴覚室

(内容) あかちゃんむけの絵本の紹介や、手遊びなどをします。



「映画上映会」

(日時) 11月14日(日) 午後1時30分～

(場所) 2階・視聴覚室

『ぐるんぱのようちえん・おぼけのてんぷら』

(アニメーション)

《上映時間 53分》

☆☆☆ おはなし会、あかちゃん絵本の時間、映画上映会は、
参加自由です。どうぞお気軽にご参加ください。 ☆☆☆

開館時間 月・火・木・金・土・日 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜日

第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内

(10冊のうち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内

(50冊のうち雑誌は25冊まで)

伊勢図書館カレンダー

11月

12月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

◎12/29～1/5まで年末年始のため休館です。

11月23日(火・祝日)

★竹内浩三講演会

とき: 午後1時30分～ 場所: 2階・視聴覚室

定員: 70名 内容: 「竹内浩三と伊勢」

基調講演: 竹内浩三研究会会長 藤田明氏

11月20日(土)～11月28日(日)

★竹内浩三展

場所: 2階・小会議室 *竹内浩三の遺品・書簡・作品など

展示をご覧いただくのは申込不要です。

図書館まつり

11月20日(土)

★おはなしプーさん

おはなし会スペシャル

とき: 午後2時30分～ 場所: 2階・視聴覚室

定員: 50名 *絵本の読み聞かせや工作など

11月21日(日)

★三重大学人形劇団つくし

による人形劇

とき: 午後2時～ 場所: 2階・視聴覚室

定員: 90名 *人形劇と手遊びなど

「こわがりおぼけのタロット」「パンやのぼんこちゃん」

↑ 講演会・おはなし会・人形劇の各お申し込みは、
11月6日(土)から、直接カウンター・電話・
FAXにて伊勢図書館へ。

11月22日(月)

↓以下は申込不要です。

★映画上映会

場所: 2階・視聴覚室

① 午後1時30分～ 《上映時間 60分》

「命を見つめて

～日野原重明と瀬戸内寂庵の対話」

② 午後2時40分～ 《上映時間 85分》

「綾小路きみまろ

爆笑!エキサイトライブビデオ第3集」

11月13日(土)～11月21日(日)

★図書館施設利用者各種サークル作品展

場所: 2階・展示ホール

*折り紙・俳句・絵手紙・観賞植物などの展示



本のごあんない

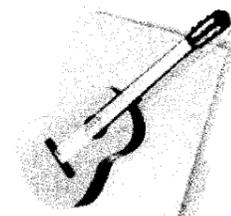


〔一般書〕 「音楽」

世界中のいろんなジャンルの音楽の本を紹介します。

お気に入りの曲はありますか？

- ◎ 絶対行きたい！世界の音楽祭 (田中良幸／著 ヤマハミュージックメディア)
- ◎ 耳で考える 脳は名曲を欲する (養老孟司、久石譲／著 角川書店)
- ◎ バンドはじめようよ！ロック・ベース 超初心者に安心！ゼロからわかるベース入門書 (自由現代社編集部／編著 自由現代社)
- ◎ 音楽がわかる世界地図 今と過去、世界各地の音楽・楽器・ミュージシャンが一冊でわかる！ (世界の音楽編集部／編 ロコモーションパブリッシング)
- ◎ 親子で歌いつごう日本の歌百選 親から子、子から孫へ (文化庁／編 上田信道／解説 東京書籍)



〔児童書〕

サムライ、いざ参る！！



「サムライ」と聞いて何を思い浮かべますか？
 ちゃんまげ、刀、鞍…。
 約260年続いた江戸時代を一緒にのぞいてみませんか？

- ★おさわらいさんでござる (安田のり／作 絵本館)
- ★なつかはどござよ 龍馬の絵本 (田島征彦／文 関屋敏隆／絵 フッキング)
- ★江戸の迷路 1 城の巻 (伊藤まさあき／絵 汐文社)
- ★ひとさわらいとおぼしアパート (斎藤洋／作 高島那生／絵 講談社)
- ★銀太捕物横断の占い師 (那須正幹／作 長野ヒネ子／絵 岩崎書店)



〔ヤングアダルト〕 この秋は「スポーツ」で熱くなれ！

剣道や野球、マラソンを舞台にした読み物をご紹介します。

11月は、涙あり、感動ありの青春小説で「スポーツ」の秋を楽しもう！

〔児童書〕

- ☆ おたまじゃくしの降る町で (八束澄子／著 講談社)
- ☆ 四月の野球 (ギャリー・ソト／作 神戸万知／訳 理論社)

〔一般書〕

- ☆ 桐島、部活やめるってよ (朝井リョウ／著 集英社)
- ☆ 武道道シックスティーン (菅田哲也／著 文芸春秋)
- ☆ 風が強く吹いている (三浦しをん／著 新潮社)



〔ヤングアダルト〕とは…
 ヤングアダルトとは、中・高生の読者に対して使われている言葉です。こちらでは、十代の若い世代におすすめの本を紹介しています。

ふるさとの風 ～霜月～

深山幽谷 —静寂の秋—

錦秋

伊勢神宮参道からわずかに奥に入るとそこは、静寂さが守られている神域。神宮の森は四季折々の変化をみせる。五十鈴川御手洗場近くに鎮まる瀧祭神、ここから風日祈宮橋・風日祈宮辺りは、紅葉があでやかに彩り、ひとときわ趣のある風情。神域の中でも格別に美しい空間がそこにある。

風日祈宮は風雨をつかさどる神様。祭神は伊弉諾尊の御子母である級長津彦命と級長戸辺命。皇大神宮儀式帳には風神社と記されている。万葉集の時代から伊勢の枕詞は「風神の」であった。鎌倉時代元寇の時には、神風を吹かせわが国に勝利をもたらした事から、末社から別宮に昇格したと伝えられる。「風日祈」とは風雨の害なく五穀が豊作となるよう祈る神事のこと。古来7月から8月末日まで毎日風日祈の神事が行われていたが、現在、風日祈祭は5月14日と8月4日の二度である。

太神宮 風宮 五十鈴川御橋
 明応七年 戊午 本願親阿弥敬白

風日祈宮橋、南側西詰の欄干擬宝珠に陰刻された五行の金石文。室町時代、架橋についていかに苦心献身があったか、その歴史を伝えている。

擬宝珠は八基、両宮で宇治橋に次ぐ木造橋である。その姿はまるで、参拝者に小さな宇治橋を思いおこさせるようにも見える。

橋の左岸に僧尼拝所がある。明治維新まで神前に近づけなかった僧侶や頭を丸めた人々が、五十鈴川の対岸から御正宮をはるかに伏し拝み、空間を隔て感銘を受けていた。

なにごとの おはしますかは 知らねども かたじけなさに 涙こぼるる 西行法師

さらさらと川のせせらぎが響く。それほど周囲の木立の茂みも深いのである。橋上から眺める風景はまるで神々が絵筆をふるわれたようである。

季節のうつろいを感じ取れる時季。

清らかな五十鈴川の流れも晩秋には紅葉の装い。やがて冬景色—。

平成25年式年遷宮の一環で風日祈宮橋の架け替えが終了。
 そして渡り初めが行われたのは記憶に新しい。
 —9月17日 初秋

- ◆ 神都名勝誌 巻四～巻六 (神宮司廳／編 皇學館大学 L243/シ/2)
- ◆ 群書類従 第一輯 神祇部 皇大神宮儀式帳 (塙保己一／編纂 続群書類従完成会 L081/タ/1)
- ◆ 伊勢神宮 知られざる社のうち (矢野憲一／著 角川学芸出版 L174/ヤ)
- ◆ 伊勢神宮 (桜井勝之進／著 学生社 L174/サ)

★伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。